

問1 家が火事になったり、急に具合が悪くなって救急車を呼びたいときは、何番に電話をかければよいでしょうか。

1. 104番

2. 110番

3. 118番

4. 119番

問2 火が小さなうちに、火が広がるのを防ぐために使う、赤い筒の形をした道具を何といいますか。

1. スプリンクラー

2. 消火器

3. 避難はしご

4. 火災報知器

問3 大きな火災が起きて、一つの消防署だけでは足りない場合、消防署はどのような工夫をしますか。

1. 近所の消防署と協力して活動する

2. 市役所を新しく建てる

3. 警察に消火をお願いする

4. 火が消えるまで待つ

問4 台風や地震などの災害が起きたとき、警察官の最も大切な仕事の一つは何ですか。

1. 台風の通り道を予想してニュースで伝えること

2. 住民が安全に避難できるように誘導や助けをすること

3. 避難先で食べる食料をすべて準備すること

4. 家が壊れないように修理の計画を立てること

問5 警察は、事件が起きてから動くだけでなく、事件を未然に防ぐための活動も大切にしています。学校で子供たちに対して行われる、犯罪から身を守るための練習を何といいますか。

1. 注意喚起

2. パトロール

3. 交通安全教室

4. 防犯訓練

問6 警察官が、お年寄りの家などを直接たずねて、犯罪や事故にあわないように気をつけることを伝える活動を何といいますか。

1. 防犯訓練

2. パトロール

3. 交通安全運動

4. 巡回連絡（じゅんかいれんらく）

問7 警察官が、町の中を歩いたり車でまわったりして、事件が起きないように見守る活動のことを何といいますか。

1. 落とし物の届け出

2. 交通整理

3. パトロール

4. 聞き込み調査

問8 「こども110番の家」のような場所が、地域の防犯において大切な理由として、最も正しいものはどれですか。

1. 緊急時に逃げ込める避難場所となるため

2. 大人たちが子どもを監視するため

3. 子どもがおこづかいをもらうため

4. 地域の家をすべてお店にするため

問9 建物に「防火とびら」が設置されている一番の理由はどれですか。

1. 階段をのぼりおりする人の人数を数えるため

2. 火災の被害を最小限に抑え、避難する時間を守るため

3. 建物の見た目を重厚でかっこよくするため

4. ふだん使わない場所を物置として使うため

問10 火災が起きたときに、素早く現場へ駆けつけて消火活動や救助活動を行う施設はどれですか。

1. 市役所

2. 郵便局

3. 消防署

4. 警察署

問11 地域の人たちと一緒に「安全マップ」を作ることになったとき、マップの中にも書き込む内容として正しいものはどれですか。

1. 自分たちだけが知っていればよい秘密の場所を書き込む

2. 危険な場所だけをくわしく書き込む

3. 安全な場所と危険な場所の両方を書き込む

4. 自分の家から学校までの道だけを書き込む

問12 道路のわきや上に取りつけられている、絵や文字を使って、ルールや危険を伝えるための板（看板）のような目印を何といいますか。

1. 交通ルール

2. 信号機

3. 安全パトロール

4. 道路標識

問13 警察が地域を巡回して、犯罪が起きないように見守る活動を何といいますか。

1. 注意喚起

2. 防犯訓練

3. 取り調べ

4. パトロール

問14 「こども110番の家」や「こども110番の店」は、どのような場所ですか。正しい説明を選びましょう。

1. 警察官がいつも立っていて、悪い人が来ないか見張っている場所

2. 地域の家や店が協力して、子どもが困ったときに助けてくれる場所

3. ケガをしたときに、お医者さんがすぐにちりょうをしてくれる場所

4. だれでも自由に入って、ゲームや宿題をして遊べる場所

問15 建物の中で、火事が起きたことを音や光を使って周りの人に知らせるための設備を何といいますか。

1. 非常口

2. 避難はしご

3. 消火器

4. 火災報知設備

問16 夜や暗い道で自転車のライトをつけるのは、前をてらすことのほかに、どのような大切な理由がありますか。

1. スピードを出しやすくするため

2. まわりの虫を集めるため

3. 自分の自転車をかっこよく見せるため

4. 車や歩行者に自分の存在を知らせるため

問17 街で拾った財布を届け出たとき、交番の警察官が行う対応として適切なものはどれですか。

1. 持ち主の代わりに買い物へ行く

2. 落とした人の住所を教える

3. 拾った人の名前や住所などの手続きをする

4. その場で財布の中身を分ける

問1 建物に火災報知設備が設置されている一番の目的は何ですか。

1. 火事の発生を早く知らせて、安全に逃げやすくするため 2. 火を燃え広がらせないため 3. 消火活動を自動で行うため 4. 建物の防犯を強化するため

問2 警察は、事件が起きてから動くだけでなく、事件を未然に防ぐための活動も大切にしています。学校で子供たちに対して行われる、犯罪から身を守るための練習を何とといいますか。

1. 注意喚起 2. パトロール 3. 交通安全教室 4. 防犯訓練

問3 道路のわきや上に取りつけられている、絵や文字を使って、ルールや危険を伝えるための板（看板）のような目印を何とといいますか。

1. 交通ルール 2. 信号機 3. 安全パトロール 4. 道路標識

問4 作成した「安全マップ」を完成させたあと、地域全体の防犯のために最も大切なことは何ですか。

1. マップを自分だけの宝物として大切にしまうこと 2. マップの情報をみんなで話し合い、知らせ合うこと 3. マップを学校の校庭のすみっこに埋めること 4. マップを一度作ったら、もう内容を変えないこと

問5 道路を直す作業をしていて、いつもよりあぶない場所であることを運転する人に知らせる標識はどれですか。

1. 工事中 2. 横断禁止 3. 止まれ 4. 横断歩道

問6 消防団が火災や地震などの災害時に行う、大切な役割として正しいものはどれですか？

1. 新しい消防車を作るための工場で働く 2. 消火活動や救助活動を行い、地域の人を守る 3. 火災の原因を調べるための裁判を行う 4. 火事が起きないように、消防署をすべて管理する

問7 交番の警察官が、地域の人から相談されたときに行う仕事として、正しいものはどれですか。

1. 個人の家のお手伝い 2. スーパーの特売品の値段調べ 3. お店の商品の宣伝 4. 道に迷った人の案内

問8 多くの地域では、もしもの火災にそなえて「防火水そう」が設置されています。どうして、ただの水道管だけでなく防火水そうが必要なのでしょう。

1. 水道の水をそのまま使うと、消防車のポンプが壊れてしまうから 2. 消防車が水を補給する場所を町中にたくさん作るため 3. 防火水そうのほうが、水道の水よりも火を消す力が強いから 4. 水道管が壊れて水が出なくなったときでも、消火活動続けるため

問9 警察官が、お年寄りの家などを直接たずねて、犯罪や事故にあわないように気をつけることを伝える活動を何とといいますか。

1. 防犯訓練 2. パトロール 3. 交通安全運動 4. 巡回連絡（じゅんかいれんらく）

問10 街で拾った財布を届け出たとき、交番の警察官が行う対応として適切なものはどれですか。

1. 持ち主の代わりに買い物へ行く 2. 落とした人の住所を教える 3. 拾った人の名前や住所などの手続きをする 4. その場で財布の中身を分ける

問11 大きな火災が起きて、一つの消防署だけでは足りない場合、消防署はどのような工夫をしますか。

1. 近所の消防署と協力して活動する 2. 市役所を新しく建てる 3. 警察に消火をお願いする 4. 火が消えるまで待つ

問12 建物の中で、火事が起きたことを音や光を使って周りの人に知らせるための設備を何とといいますか。

1. 非常口 2. 避難はしご 3. 消火器 4. 火災報知設備

問13 「こども110番の家」のような場所が、地域の防犯において大切な理由として、最も正しいものはどれですか。

1. 緊急時に逃げ込める避難場所となるため 2. 大人たちが子どもを監視するため 3. 子どもがおこづかいをもらうため 4. 地域の家をすべてお店にするため

問14 火災が起きたとき、消防車が消火活動に使う水を「水道管」から取り出すための設備を何とといいますか。

1. 避難はしご 2. スプリンクラー 3. 防火水そう 4. 消火栓

問15 火災が起きたときに、消火器を使って行う「初期消火」について、正しい説明はどれですか。

1. 火が建物全体に広がってから使う 2. 大きな火災でも必ず消し止められる 3. 自分の家には置かなくてもよい 4. 消防士が来るのを待たずに使う

問16 家が火事になったり、急に具合が悪くなって救急車を呼びたいときは、何番に電話をかければよいでしょうか。

1. 104番 2. 110番 3. 118番 4. 119番

問17 どうして110番や119番のような特別な電話番号が決められているのでしょうか。その理由として最も正しいものはどれですか。

1. 誰でも簡単に、急いで警察や消防署に助けを求めるため 2. まちの電話番号を少なくするため 3. 電話番号を覚える練習をするため 4. 電話会社が売り上げを増やすため

問1 夜や暗い道で自転車のライトをつけるのは、前をてらすことのほかに、どのような大切な理由がありますか。

- | | | | |
|-------------------|----------------|----------------------|-----------------------|
| 1. スピードを出しやすくするため | 2. まわりの虫を集めるため | 3. 自分の自転車をかっこよく見せるため | 4. 車や歩行者に自分の存在を知らせるため |
|-------------------|----------------|----------------------|-----------------------|

問2 地域の人たちと一緒に「安全マップ」を作ることになったとき、マップの中に書き込む内容として正しいものはどれですか。

- | | | | |
|------------------------------|---------------------|------------------------|------------------------|
| 1. 自分たちだけが知っていればよい秘密の場所を書き込む | 2. 危険な場所だけをくわしく書き込む | 3. 安全な場所と危険な場所の両方を書き込む | 4. 自分の家から学校までの道だけを書き込む |
|------------------------------|---------------------|------------------------|------------------------|

問3 火災が起きたときに、消火器を使って行う「初期消火」について、正しい説明はどれですか。

- | | | | |
|--------------------|---------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 火が建物全体に広がってから使う | 2. 大きな火災でも必ず消し止められる | 3. 自分の家には置かなくてもよい | 4. 消防士が来るのを待たずに使う |
|--------------------|---------------------|-------------------|-------------------|

問4 火災が起きたときに、素早く現場へ駆けつけて消火活動や救助活動を行う施設はどれですか。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 市役所 | 2. 郵便局 | 3. 消防署 | 4. 警察署 |
|--------|--------|--------|--------|

問5 火災や災害が起きたときに、消火や救助活動を行う「消防団」のメンバーは、ふだんはどのような生活をしていますか？

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|
| 1. 警察官として地域の見まわりをしている | 2. 消防署に住みこんで、24時間待機している | 3. 会社員や自営業など、別の仕事を持っている | 4. 学校の先生として働いている人だけが集まっている |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------|

問6 地震や大雨などの災害が起きたとき、警察官が町の人たちの安全を守るために行う活動はどれですか。

- | | | | |
|-------------------------------|---|------------------------|---------------------------------|
| 1. 町の人たちと仲良くなるために、お祭りやイベントを開く | 2. 住民を安全な場所に避難させたり、交通整理をしたりして、みんなの安全を守る | 3. 地震が起きた場所に、記念の看板を立てる | 4. 災害が起きたときの避難訓練の計画を、その場で新しく立てる |
|-------------------------------|---|------------------------|---------------------------------|

問7 警察が地域を巡回して、犯罪が起きないように見守る活動を何といいますか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 注意喚起 | 2. 防犯訓練 | 3. 取り調べ | 4. パトロール |
|---------|---------|---------|----------|

問8 街で拾った財布を届け出たとき、交番の警察官が行う対応として適切なものはどれですか。

- | | | | |
|-------------------|-----------------|------------------------|------------------|
| 1. 持ち主の代わりに買い物へ行く | 2. 落とした人の住所を教える | 3. 拾った人の名前や住所などの手続きをする | 4. その場で財布の中身を分ける |
|-------------------|-----------------|------------------------|------------------|

問9 交差点などで車が必ず一時停止をして、右や左から来る車や人がいないか確認しなければならないときに使われる標識はどれですか。

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| 1. 横断歩道 | 2. 横断禁止 | 3. 止まれ | 4. 工事中 |
|---------|---------|--------|--------|

問10 家が火事になったり、急に具合が悪くなって救急車を呼びたいときは、何番に電話をかければよいでしょうか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 104番 | 2. 110番 | 3. 118番 | 4. 119番 |
|---------|---------|---------|---------|

問11 大きな火災が起きて、一つの消防署だけでは足りない場合、消防署はどのような工夫をしますか。

- | | | | |
|--------------------|---------------|----------------|--------------|
| 1. 近所の消防署と協力して活動する | 2. 市役所を新しく建てる | 3. 警察に消火をお願いする | 4. 火が消えるまで待つ |
|--------------------|---------------|----------------|--------------|

問12 警察官が、お年寄りの家などを直接たずねて、犯罪や事故にあわないように気をつけることを伝える活動を何といいますか。

- | | | | |
|---------|----------|-----------|--------------------|
| 1. 防犯訓練 | 2. パトロール | 3. 交通安全運動 | 4. 巡回連絡（じゅんかいれんらく） |
|---------|----------|-----------|--------------------|

問13 町の中に設置されている「消火栓」は、どのような目的で道路沿いなどに作られているのでしょうか。

- | | | | |
|-------------------------|-------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 地面のマンホールが動かないようにするため | 2. 道路の掃除を消防隊が行うため | 3. 飲み水をいつでも自由に飲めるようにするため | 4. 火災のときに消火活動で使う水を確保するため |
|-------------------------|-------------------|--------------------------|--------------------------|

問14 「こども110番の家」のような場所が、地域の防犯において大切な理由として、最も正しいものはどれですか。

- | | | | |
|-----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 緊急時に逃げ込める避難場所となるため | 2. 大人たちが子どもを監視するため | 3. 子どもがおこづかいをもらうため | 4. 地域の家をすべてお店にするため |
|-----------------------|--------------------|--------------------|--------------------|

問15 警察は、事件が起きてから動くだけでなく、事件を未然に防ぐための活動も大切にしています。学校で子供たちに対して行われる、犯罪から身を守るための練習を何といいますか。

- | | | | |
|---------|----------|-----------|---------|
| 1. 注意喚起 | 2. パトロール | 3. 交通安全教室 | 4. 防犯訓練 |
|---------|----------|-----------|---------|

問16 建物に火災報知設備が設置されている一番の目的は何ですか。

- | | | | |
|------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 火事の発生を早く知らせて、安全に逃げやすくするため | 2. 火を燃え広がらせないため | 3. 消火活動を自動で行うため | 4. 建物の防犯を強化するため |
|------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|

問1 火災が起きたときに、素早く現場へ駆けつけて消火活動や救助活動を行う施設はどれですか。

1. 市役所 2. 郵便局 3. 消防署 4. 警察署

問2 警察官が、町の中を歩いたり車でまわったりして、事件が起きないように見守る活動のことを何といいますか。

1. 落とし物の届け出 2. 交通整理 3. パトロール 4. 聞き込み調査

問3 交番の警察官が、地域の人から相談されたときに行う仕事として、正しいものはどれですか。

1. 個人の家のお手伝い 2. スーパーの特売品の値段調べ 3. お店の商品の宣伝 4. 道に迷った人の案内

問4 大きな火災が起きて、一つの消防署だけでは足りない場合、消防署はどのような工夫をしますか。

1. 近所の消防署と協力して活動する 2. 市役所を新しく建てる 3. 警察に消火をお願いする 4. 火が消えるまで待つ

問5 火災が起きたときに、消火器を使って行う「初期消火」について、正しい説明はどれですか。

1. 火が建物全体に広がってから使う 2. 大きな火災でも必ず消し止められる 3. 自分の家には置かなくてもよい 4. 消防士が来るのを待たずに使う

問6 地域の人たちと一緒に「安全マップ」を作ることになったとき、マップの中に書き込む内容として正しいものはどれですか。

1. 自分たちだけが知っていればよい秘密の場所を書き込む 2. 危険な場所だけをくわしく書き込む 3. 安全な場所と危険な場所の両方を書き込む 4. 自分の家から学校までの道だけを書き込む

問7 自転車に乗るとき、自分の命を守るために特におすすめされているものはどれですか。

1. ひざのプロテクター 2. サングラス 3. ヘルメット 4. うでのサポーター

問8 街で拾った財布を届け出たとき、交番の警察官が行う対応として適切なものはどれですか。

1. 持ち主の代わりに買い物へ行く 2. 落とし主の住所を教える 3. 拾った人の名前や住所などの手続きをする 4. その場で財布の中身を分ける

問9 ビルや学校の階段の近くで見かけることがある「防火とびら」の主な目的は何ですか。

1. 重い荷物を運ぶための通路にする 2. 外からの泥棒が入るのを防ぐ 3. 部屋をきれいに保つために仕切る 4. 火の広がりを部屋から部屋へ防ぐ

問10 夜や暗い道で自転車のライトをつけるのは、前をてらすことのほかに、どのような大切な理由がありますか。

1. スピードを出しやすくするため 2. まわりの虫を集めるため 3. 自分の自転車をかっこよく見せるため 4. 車や歩行者に自分の存在を知らせるため

問11 警察官が、お年寄りの家などを直接たずねて、犯罪や事故にあわないように気をつけることを伝える活動を何といいますか。

1. 防犯訓練 2. パトロール 3. 交通安全運動 4. 巡回連絡（じゅんかいれんらく）

問12 道路を直す作業をしていて、いつもよりあぶない場所であることを運転する人に知らせる標識はどれですか。

1. 工事中 2. 横断禁止 3. 止まれ 4. 横断歩道

問13 街の中を歩いていると、地面に「防火水そう」と書かれたふたを見かけることがあります。この「防火水そう」の役割として、正しいものはどれですか。

1. 消防車を洗うための専用の場所 2. 雨水をためて、畑の野菜に水をあげる場所 3. 火災のときに使うための水をためておく場所 4. 水道管の水をきれいにするための場所

問14 建物の中で、火事が起きたことを音や光を使って周りの人に知らせるための設備を何といいますか。

1. 非常口 2. 避難はしご 3. 消火器 4. 火災報知設備

問15 「こども110番の家」のような場所が、地域の防犯において大切な理由として、最も正しいものはどれですか。

1. 緊急時に逃げ込める避難場所となるため 2. 大人たちが子どもを監視するため 3. 子どもがおこづかいをもらうため 4. 地域の家をすべてお店にするため

問16 建物に火災報知設備が設置されている一番の目的は何ですか。

1. 火事の発生を早く知らせて、安全に逃げやすくするため 2. 火を燃え広がらせないため 3. 消火活動を自動で行うため 4. 建物の防犯を強化するため

問17 家が火事になったり、急に具合が悪くなって救急車を呼びたいときは、何番に電話をかければよいでしょうか。

1. 104番 2. 110番 3. 118番 4. 119番

問1 大きな火災が起きて、一つの消防署だけでは足りない場合、消防署はどのような工夫をしますか。

1. 近所の消防署と協力して活動する 2. 市役所を新しく建てる 3. 警察に消火をお願いする 4. 火が消えるまで待つ

問2 作成した「安全マップ」を完成させたあと、地域全体の防犯のために最も大切なことは何ですか。

1. マップを自分だけの宝物として大切にしまうこと 2. マップの情報をみんなで話し合い、知らせ合うこと 3. マップを学校の校庭のすみっこに埋めること 4. マップを一度作ったら、もう内容を変えないこと

問3 自転車に乗るとき、自分の命を守るために特におすすめされているものはどれですか。

1. ひざのプロテクター 2. サングラス 3. ヘルメット 4. うでのサポーター

問4 多くの地域では、もしもの火災にそなえて「防火水そう」が設置されています。どうして、ただの水道管だけでなく防火水そうが必要なのでしょう。

1. 水道の水をそのまま使うと、消防車のポンプが壊れてしまうから 2. 消防車が水を補給する場所を町中にたくさん作るため 3. 防火水そうのほうが、水道の水よりも火を消す力が強いから 4. 水道管が壊れて水が出なくなったときでも、消火活動が続けるため

問5 道路を直す作業をしていて、いつもよりあぶない場所であることを運転する人に知らせる標識はどれですか。

1. 工事中 2. 横断禁止 3. 止まれ 4. 横断歩道

問6 火災が起きたとき、消防車が消火活動に使う水を「水道管」から取り出すための設備を何といいますか。

1. 避難はしご 2. スプリンクラー 3. 防火水そう 4. 消火栓

問7 町の中に設置されている「消火栓」は、どのような目的で道路沿いなどに作られているのでしょうか。

1. 地面のマンホールが動かないようにするため 2. 道路の掃除を消防隊が行うため 3. 飲み水をいつでも自由に飲めるようにするため 4. 火災のときに消火活動で使う水を確保するため

問8 夜や暗い道で自転車のライトをつけるのは、前をてらすことのほかに、どのような大切な理由がありますか。

1. スピードを出しやすくするため 2. まわりの虫を集めるため 3. 自分の自転車をかっこよく見せるため 4. 車や歩行者に自分の存在を知らせるため

問9 どうして110番や119番のような特別な電話番号が決められているのでしょうか。その理由として最も正しいものはどれですか。

1. 誰でも簡単に、急いで警察や消防署に助けを求めるため 2. まちの電話番号を少なくするため 3. 電話番号を覚える練習をするため 4. 電話会社が売り上げを増やすため

問10 建物に火災報知設備が設置されている一番の目的は何ですか。

1. 火事の発生を早く知らせて、安全に逃げやすくするため 2. 火を燃え広がらせないため 3. 消火活動を自動で行うため 4. 建物の防犯を強化するため

問11 街で拾った財布を届け出たとき、交番の警察官が行う対応として適切なものはどれですか。

1. 持ち主の代わりに買い物へ行く 2. 落とした人の住所を教える 3. 拾った人の名前や住所などの手続きをする 4. その場で財布の中身を分ける

問12 火災や災害が起きたときに、消火や救助活動を行う「消防団」のメンバーは、ふだんはどのような生活をしていますか？

1. 警察官として地域の見まわりをしている 2. 消防署に住みこんで、24時間待機している 3. 会社員や自営業など、別の仕事を持っている 4. 学校の先生として働いている人だけが集まっている

問13 地震や大雨などの災害が起きたとき、警察官が町の人たちの安全を守るために行う活動はどれですか。

1. 町の人たちと仲良くなるために、お祭りやイベントを開く 2. 住民を安全な場所に避難させたり、交通整理をしたりして、みんなの安全を守る 3. 地震が起きた場所に、記念の看板を立てる 4. 災害が起きたときの避難訓練の計画を、その場で新しく立てる

問14 警察は、事件が起きてから動くだけでなく、事件を未然に防ぐための活動も大切にしています。学校で子供たちに対して行われる、犯罪から身を守るための練習を何といいますか。

1. 注意喚起 2. パトロール 3. 交通安全教室 4. 防犯訓練

問15 道路のわきや上に取りつけられている、絵や文字を使って、ルールや危険を伝えるための板（看板）のような目印を何といいますか。

1. 交通ルール 2. 信号機 3. 安全パトロール 4. 道路標識

問16 ビルや学校の階段の近くで見かけることがある「防火とびら」の主な目的は何ですか。

1. 重い荷物を運ぶための通路にする 2. 外からの泥棒が入るのを防ぐ 3. 部屋をきれいに保つために仕切る 4. 火の広がりを部屋から部屋へ防ぐ